

東進模試は学力を伸ばすための模試です。

東進模試 東京科学大入試直近日体験受験

● 一般生受験料 **1,100**円(税込)

● 日程 **2026年 3/8**日

● 申込締切日 **2026年 3/5**木
※校舎申込の場合、席が空いていれば直前まで受け付けています。

● 成績表返却 **2026年 3/15**(日)より返却開始予定

● 対象 新高3生・新高2生
● レベル 難関
● 受験会場 東進ハイスクール 各校舎 東進衛星予備校 各校舎
※東進ドットコムでご確認ください。

★理工学系(旧東工大)のみの実施です

理学院/工学院/物質理工学院/情報理工学院/生命理工学院/環境・社会理工学院

● 教科・科目・試験時間 [予定]

教科・科目	試験時間
英語	90分
数学 I・A・II・B・III・C	180分
理科 物理	120分
化学	120分

● 時間割 [予定]

教科・科目	時間
数学	9:00 ~ 12:00
英語	12:50 ~ 14:20
物理	14:40 ~ 16:40
化学	17:00 ~ 19:00

● 提供資料 東進ドットコムで公開

- ① 解答…3月8日(日)より公開予定
- ② 解説および講評…3月15日(日)より公開予定

● 個人成績表返却期間

試験実施から中6日の返却開始日より1カ月の間に、受験した校舎の窓口で受験票を提示し、お受け取りください。(受付時間は受験校舎にご確認ください)

※最新の入試要項に合わせ、内容を変更する場合があります。

詳細と申込は [東進 東京科学大直近日](#) Q

試験本番を体験し学力を正しく測るために、たとえ問題および解答が入手できたとしても決して見ずに試験に臨んでください。

よくある疑問に答えます!

今受験しても、全く歯が立たないと思いますか?

A 今は点数や成績のことを心配する必要は全くありません! 現状を知ることが大切です。

なぜなら、最も重要なのは、志望校合格のために現時点の学力や優先対策分野を正確に把握することだからです。また、問題のレベルや形式などのように問われるのを知ること、今後の方針を考える際の大きなアドバンテージになります。

Q 問題を知るだけでなく、自分で解く方法もあると思います。受験するメリットは何ですか?

A 解いたあとの分析と計画立案そして復習が、学力を伸ばして合格力を高めるために重要です。

- ① 詳細な成績表が、中6日でスピード返却されます。君の実力と入試本番での目標得点との差が明らかになるとともに、合格のためにどの科目、どの分野を何点伸ばすかなど、今やるべきことがはっきりわかります。
- ② 入試1年前に体験できるの大きなポイント。目指すゴールを早く知れば知るほど、残りの時間を有効に使えます。

③ 一般的に入試の解答解説を入手できるのは、6月以降ですが、受験後にいち早く解答解説を確認し、復習に取り組みます。

模試の東進



共通テスト本番と同じレベル・形式・出題範囲

2/22日 共通テスト本番レベル模試

基礎力に特化した出題で学力を総点検!

2/15日 大学合格基礎力判定テスト

二次試験本番と同じ出題形式・レベル

6月・8月・11月 東京科学大本番レベル模試

高2のうちから挑戦して、合格への道筋をつけよう!

高2東京科学大本番レベル模試 今回からの連続受験で現役合格へのヒントを手に入れよう

お申し込み方法

① ウェブ申込

スマホ・PC
タブレットから

www.toshin.com

東進 東京科学大直近日 Q



② 校舎窓口

受験を希望する校舎の窓口へ直接お問い合わせください。



新年度特別招待講習

特別無料招待

- ① 3月 1日⑤までの申込 …… 4 講座
- ② 3月 13日⑥までの申込 …… 3 講座
- ③ 3月 20日⑦までの申込 …… 2 講座
- ④ 3月 27日⑧までの申込 …… 1 講座

日本一の現役合格実績には理由がある。

※東大をはじめ、旧七帝大、国公立大学、医学部、早慶など難関私大における東進の現役合格実績はウェブサイトにバナー等で公表している予備校の中で最大。(2025年Jdnet調べ)

申込日によって受講できる講座数が異なります。



お問い合わせは下記校舎または東進本部まで

東進ハイスクール

東進衛星予備校

東進ハイスクール 0120-104-555 / 東進衛星予備校 0120-104-531

www.toshin.com



新高3生(高2生) | 新高2生(高1生) | 新高1・0生(中学生) | 基礎 | 標準 | 難関

東京科学大入試直近日体験受験



お申し込み・詳細はこちらから

● 受験会場 東進ハイスクール各校舎 東進衛星予備校各校舎

● 一般生受験料 **1,100**円(税込)



東京科学大二次試験本番と同じ問題に挑戦しよう!

2026年

3/8日

厳正実施

① 東京科学大入試(理工学系)の全教科に本番同様の緊張感ある会場で挑戦

② 学力を最大限に伸ばす“正解必須問題”がわかる成績表 記憶が新しいうちに効果的な復習ができる

成績表を中6日でスピード返却 3/15から返却予定

③ WEB成績表で、“本番までにどこまで点数を伸ばせるか”合格への道筋をシミュレーション

★理工学系(旧東工大)のみの実施、合格可能性の判定を行います。医歯学系(旧東京医科歯科大)には対応していません。

2025年 東進現役合格 東京科学大 260名

※東進ネットワーク(東進ハイスクール・東進衛星予備校・早稲田塾)の合同実績 現役生のみ 講習生を含まず

どうじつ ちゃっさん び 同日・直近日 体験受験ラインアップ

同日体験受験 2/25*・26*

直近日体験受験 3/1

直近日体験受験 3/8

東大 京大 東北大

名大 九大 北大

阪大 東京科学大

一橋大

東進ハイスクール

東進衛星予備校

東進模試は学力を伸ばすための模試です。

www.toshin.com

もっと詳しく! お申し込みは 東進



入試問題は、「大学が求める力」を伝えるメッセージ。それを1年前の“今”知ることが、合格とその先の未来につながる。



東京科学大(理工学系)への現役合格を本気で目指す君へ!

1年前の今「入試本番」を経験しよう!

旧七帝大を始めとするトップ大学に合格する人は一握り。その狭き門を突破するためには「万全の準備」が欠かせません。本番までの時間には限りがあります。だから、やみくもに学習するのではなく、「君が合格するために必要なこと」を明らかにして、最短距離で準備を進めていくのがカギとなります。そのために、まず志望校の入試レベルや出題傾向などを早期に体験しましょう。東進では、**東京科学大(理工学系)の二次試験本番と「同じ問題」に挑戦できる「東京科学大入試直近日体験受験」を実施します。**君が本気で合格したいと思うなら、東進だけの直近日体験受験にぜひ挑戦してください。この挑戦が、合格とその先の未来を切り拓く第一歩となることを願っています。

- 特長 1** 東京科学大入試(理工学系)の全教科に本番同様の緊張感ある会場で挑戦
合格のための学習計画立案には、入試全科目の学力の把握が不可欠です。だからこそ「東京科学大入試直近日体験受験」は主要科目だけでなく全教科で実施します。さらに不正のできない受験本番同様の環境で受験するから、学力を正確に測定できます。
- 特長 2** 学力を最大限に伸ばす「正解必須問題」がわかる成績表
記憶が新しいうちに効果的な復習ができる
記述採点がありながらも、詳細な成績表が試験実施後、中6日で返却されるため、受験時の記憶が新しいうちに復習が可能です。合格可能性や偏差値の表示はもちろん、優先的に対策をすることで大きく得点を伸ばせる「正解必須問題」がわかります。
- 特長 3** WEB成績表で、「本番までにどこまで点数を伸ばせるか」合格への道筋をシミュレーション
入試本番での合格目標点突破に向けて、どの科目で何点取るのかというプランをWEB成績表の「合格ナビゲート」でシミュレーション。残された学習時間を最大限に活用するための学習計画が立案できます。

今後の学習の指針が明らかになる、充実の成績表

今回の成績を第一志望科類と同じ受験者と比較。偏差値により合格可能性を評価します。

2 現在の偏差値による志望判定
今回の試験であなたと同じ志望の受験者との比較による現時点での合格判定です。

第1志望		東京工業大 生命理工 前		志望校判定
今回の合格ライン(偏差値)	あなたの偏差値	合格ライン	偏差値	
A	61.5	61.7	61.7	A
B	58.0			
C	55.0			
D	52.0			
E	52.0未満			

教科 科目 配点 得点 順位 / 受験者数

教科	科目	配点	得点	順位	受験者数
英語	英語	150.0	49.0	33	41
数学	数学	300.0	91.0	4	41
理科	物理	150.0	19.0	14	35
	化学	150.0	98.0	1	35

3 科目別偏差値比較
あなたの各科目の偏差値を比較してください。

科目	偏差値
英語	43.8
数学	61.0
物理	46.0
化学	81.7

志望校に合格するためにこれから必要な努力の量を最終合格目標との得点の差として具体的に提示。単元・ジャンル別に直ちに強化すべきポイントをアドバイスします。

5 最終合格目標点への到達度

第1志望	東京工業大 生命理工 前	最終合格目標点までの到達度
最終合格目標点	あなたの得点	63.6%
403.5	257.0	あと 146.5 点

6 総合得点の推移 最終合格目標点に達するように学習しましょう。

現時点でのあなたの実力を確認

試験名称	総合得点	合格ライン
2023/2/25 東工大入試直近日体験受験 (2023/01/19)	257.0	257.0
第1回 2月 東工大本番レベル模試 (2023/02/05)	291.7	
第2回 10月 東工大本番レベル模試 (2023/10/06)	335.9	
入試本番 (2024/2/25/26)		

7 科目別成績詳細及び学習アドバイス(理系)

大別別得点率、科目別得点率、偏差値推移、得点推移、偏差値推移のグラフが提供されます。

東京科学大(理工学系)入試【数学】 過去5年間の出題形式 2024年以前は旧課程

年	1	2	3	4	5
2025	科目:Ⅲ 分野:微分・積分	科目:C 分野:ベクトル	科目:A・Ⅲ 分野:確率・極限	科目:Ⅱ・B 分野:三角関数・数列	科目:Ⅲ 分野:微分法の応用・極限
2024	科目:A,Ⅲ 分野:図形と方程式、微分	科目:A,Ⅲ 分野:極限、微分・積分	科目:B,Ⅲ 分野:数列、極限	科目:A,Ⅲ 分野:確率、極限	科目:Ⅱ,Ⅲ 分野:二次方程式、複素数
2023	科目:Ⅲ 分野:積分法とその応用	科目:A 分野:整数の性質	科目:A, B,Ⅲ 分野:場合の数と確率、数列、複素数平面	科目:Ⅲ 分野:積分法とその応用	科目:B 分野:ベクトル
2022	科目:Ⅲ 分野:複素数平面	科目:A 分野:整数の性質	科目:Ⅱ 分野:図形と方程式、三角関数	科目:Ⅲ 分野:複素数平面	科目:Ⅲ 分野:関数と極限、積分法とその応用
2021	科目:B,Ⅲ 分野:数列、関数と極限	科目:Ⅲ 分野:式と曲線	科目:A, B 分野:整数の性質、数列	科目:B 分野:ベクトル	科目:Ⅱ,Ⅲ 分野:微分法と積分法、積分法とその応用



過去の入試問題、解答例は東進ドットコムで公開中!

こちらからアクセス
登録無料



どんな問題が出る? どのように問われる? 2025年度入試の問題をチェック!

※解答例や講評は東進ドットコム「過去問データベース」から閲覧できます。

● 数学【大問4】
フィボナッチ数列とtanの逆関数を題材とした問題
(東京科学大学の一般選抜の入試問題から引用)

4 (60点)
数列{ a_n }を

$$a_1 = a_2 = 1$$

$$a_{n+1} = a_n + a_{n-1} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

により定め、数列{ b_n }を

$$\tan b_n = \frac{1}{a_n}$$

により定める。ただし、 $0 < b_n < \frac{\pi}{2}$ であるものとする。

(1) $m \geq 2$ に対して、 $a_{m+1}a_{m-1} - a_m^2$ を求めよ。

(2) $m \geq 1$ (m は整数)に対して、 $a_{2m} - \tan(b_{2m+1} + b_{2m-1})$ を求めよ。

(3) 無限級数 $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{a_n}$ を求めよ。

全体概観
長い試験時間の中で重厚な問題を粘り強く考える力が必要

2025年度入試では全ての大問に小問の誘導が設けられていたため、全く手がつけられないという問題はなかった。しかし問題を完答することは依然として難しく、旧東工大数学から続く「長い試験時間の中で難問に対してじっくりと考えて解答させる」といった傾向はそのままであった。出題範囲は微積分、数列、極限、確率など頻出の分野から出題されていたが、直近の年度で頻出であった複素数平面の問題は出題されなかった。東京科学大学(理工学系)の数学を攻略するためには、数学の基本的な理解を前提として、本番の試験を想定した実践的な問題演習が必要である。

解法のヒントと対策
実験的アプローチがカギ
闇雲な式変形は避けよう

大問4はフィボナッチ数列とtanの逆関数(arctan)の性質に関する問題であった。漸化式を活用しながら、試行錯誤を通じて適切な式変形ができるかが問われている。式変形に取り組む際には、やみくもに変形するのではなく、「何を導きたいのか」という目的意識を持つことが重要である。特にこの問題では、具体的な値を代入してみることで、答えの形を予想することができる。予想した形をヒントに式変形を工夫するという実験的アプローチがポイントである。こうした姿勢はこの問題に限らず、答えを予測したり、複雑で読み取りづらい問題の題意を理解したりする上でも非常に有効となる。模範解答だけを見るとスムーズに解けているように見えるが、その裏には数多くの試行錯誤が隠れていることを忘れてはならない。



紙の限界を超えた! WEBならではの機能を続々搭載。
東進だけのWEB成績表で、君と東京科学大の距離がぐっと近づく。

従来の紙の成績表で示していた学力判定や志望校判定等に加えて、WEBならではの機能を搭載したことでさまざまな角度での成績分析が可能になりました。返却される紙の成績表の表紙に掲載されている二次元コードからアクセスして利用が可能です。
※東進生は、成績表返却日から東進学力POSで閲覧できます。

● 志望校合格のための「合格ナビゲート」機能
入試本番での目標点から逆算して「あと何点必要か」という情報にもとづき、次回までのどの設問で得点または加点するのかをシミュレーションできます。採点済み答案と合わせて分析・シミュレーションすれば、次回への課題と「今」やるべきことが明確になります。

● 第一志望者で絞り込んだ設問別正答率の表示
● 小問をさまざまな条件で並び替えることで復習優先度を明確化(全国平均正答率順、解答番号順、第一志望校の志望者内正答率順)

設問	正答率	解答番号
1	82.0%	100
2	78.0%	100
3	75.0%	100
4	65.0%	100
5	55.0%	100
6	45.0%	100
7	35.0%	100
8	25.0%	100
9	15.0%	100
10	5.0%	100

● 受験後アドバイスを表示
● 解答解説・問題・合格指導解説授業をワンタップで閲覧、受講できる。さらに採点済み答案の閲覧も!
※模試により設置有無が異なります